

学習発表会、6年生よく頑張りました!

2月1日(月)の4校時に、6年生の学習発表会を行いました。

6年生は、社会科で国会や裁判等について学習しています。大津町では、今回、町長選や町議選が行われ、身近な所で選挙とは?国会とは?と考えました。これらの疑問からこれまでの学習を振り返り、劇をつくりあげていきました。将来、自分達も選挙を行うことから、国会のしくみや裁判などを身近に感じられるようによく工夫されていました。



さすが、6年生です。すばらしい発表でした。セリフがよく伝わるように、声の大きさやタイミングなどもよく調整して、迫真の演技もすばらしかったです。

18歳になったら選挙に参加できます。自分は、どんな町づくり国づくりを目指すのか。社会がよくなるためには、何が大切なのかなどを考える良い機会となりました。

将来、社会の一員としての自覚を深める主権者教育

文部科学省では、主権者教育を「単に政治の仕組みについて必要な知識を習得させるにとどまらず、主権者として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら、社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力を身に付けさせることとした。」としています。

本校で培ってきた地域との連携の中で、自分は、将来どのように地域と連携し貢献できるかということを考え、実践していくことが大切だと思います。

6年生は、身近な町長選や町議選を通じて、自分たちで、このことを考えていきました。大変、すばらしい発表でした。

学力調査の結果の概要について



昨年12月に行われた県学力調査（3～6年国語・算数と質問紙）町学力調査（1、2年国語・算数と3～6年理科・社会）において、次のような結果でした。

算数と理科においては、全国平均とほぼ同程度で、国語と社会においては、全国平均よりやや低いという状況でした。

今回、国語と社会に課題が見られました。特に、「文章の読み取り」と「文章を書く」という点に大きな課題がありました。今年度は、昨年見られたこれらの課題解決に向けて、日々の授業や研究授業、読書活動や

ビブリオタイムで取り組んできましたが、いまだ向上できていない現状があります。これからも、さらに、課題解決に向け、しっかりと取り組んでいきます。

質問紙調査では、学級としての規範意識、学級の絆が良好でした。いじめが少なく、対人ストレスも少ない傾向でした。課題としては、生活・学習習慣において、課題が見られました。しっかりとした睡眠がなければ成長ホルモンが働かず、学習も定着しづらくなります。特に、長時間のスマホや動画視聴などは、体に変調をきたすものです。早寝早起き朝ご飯の習慣や、家庭学習のリズムづくりなど、ご家庭でもご協力をお願いします。

今回の結果については、個人票を子どもたちに渡します。2月12日（金）の午後に、担任から、一人一人への励ましやアドバイスをしながら渡す予定です。ご家庭でもみていただき、子どもたちへの励ましをお願いします。

心のアンケートの結果の概要について

全校児童を対象に「心のアンケート」を実施しました。ほとんどの児童は、「学校が楽しい」と答えていました。「あまり楽しくない」という児童もいました。全員が楽しいと言えるように励んでいきます。

「いじめられた」と感じた児童がいました。しっかり話を聴くと、友だちとの間でおきたことで、相手に悪気はないものの、言われた方は傷ついていた、というものでした。相手の話も聴いてみると、悪意はなく、今はもう、いじめられたとは感じていません、ということでした。時にお互いの気持ちがわからず、相手が傷ついていたということは、誰にでもあるものです。だからこそ、自分の気持ちを出して、話して、お互いに誤解が生じないようにする、そんな地道な取組を大切にしていきます。

子どもたちが、安心して学校で勉強でき、過ごすことができるように、今後も全力で取り組んで参ります。

